

1. 事業説明シート

(区分) 国補・ 県単

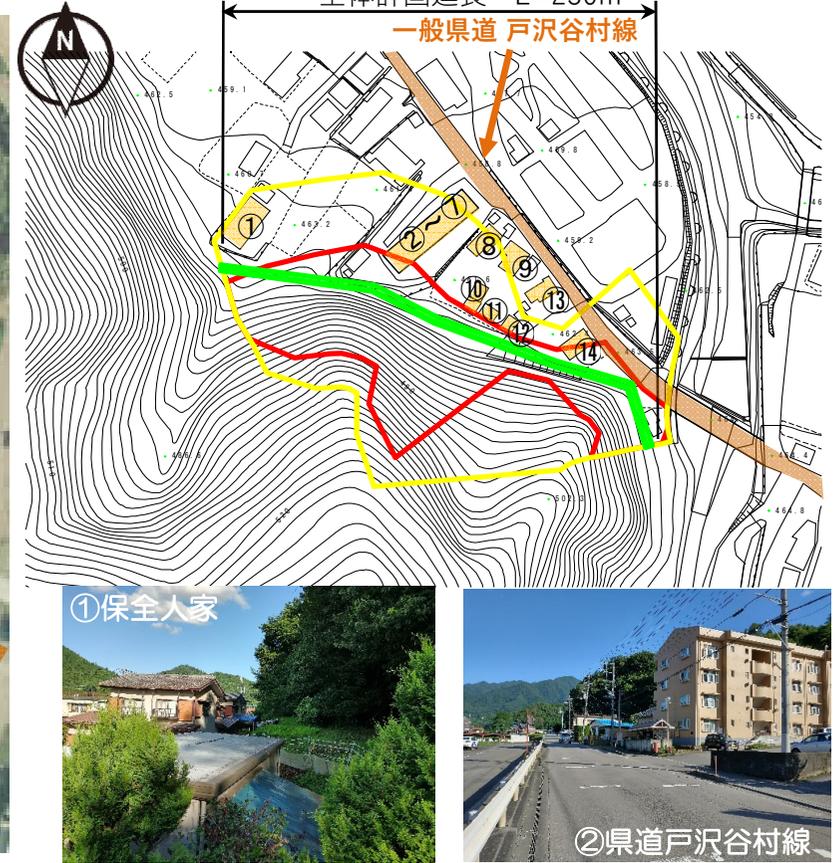
<p>事業名</p>	<p>急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業（国補）]</p>	<p>事業箇所</p>	<p>都留市法能</p>	<p>地区名</p>	<p>中野（ナカノ）</p>	<p>事業主体</p>	<p>山梨県</p>																																						
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 中野地区は山梨県南東部の都留市法能に位置する急傾斜地であり、平成21年2月2日には土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。 当該斜面は平均斜面高30m、平均勾配39度の急傾斜地で、保全対象には人家6戸及び集合住宅1戸、県道戸沢谷村線があり、当該斜面が崩壊した場合には、人命に影響のある災害が発生する可能性があるため、事業の実施が急務である。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○崖崩れ被害の防止 ・災害実績：無 ・保全人家戸数：人家8戸、集合住宅1戸（換算6戸） 換算後合計 14戸 > 5戸以上※ ・重要公共施設の有無：有（県道） （保全対象＝人家8戸、集合住宅1戸（換算6戸）、県道 L=54m） ※評価基準値 □副次目標 — □副次効果 —</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） 急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1" data-bbox="1104 464 2022 683"> <tr> <td>総事業費</td> <td>310 百万円</td> <td>工期</td> <td>R5~R14</td> <td>基準年</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>250 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1250 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>250 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">337 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">78 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">137 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">698 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">5.0</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p>				総事業費	310 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4	経済効率性	費用	250 百万円	便益	1250 百万円		建設費	250 百万円	一般資産被害抑止	337 百万円				人身被害抑止	78 百万円				公共土木施設等被害	137 百万円				その他※	698 百万円		B/C			5.0		
総事業費	310 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4																																								
経済効率性	費用	250 百万円	便益	1250 百万円																																									
	建設費	250 百万円	一般資産被害抑止	337 百万円																																									
			人身被害抑止	78 百万円																																									
			公共土木施設等被害	137 百万円																																									
			その他※	698 百万円																																									
B/C			5.0																																										
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 重力式擁壁工 L=230m H=5.0m</p> <p>②着手年度 令和5年度 ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約310百万円 (国費:140百万円(4.5/10)、県費:140百万円(4.5/10)、その他:30百万円(1.0/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="219 1058 992 1369"> <tr><td>令和5年度</td><td>地形測量、地質調査、詳細設計</td><td>15 百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>用地測量、用地取得、立木補償</td><td>25 百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>40 百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>40 百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>40 百万円</td></tr> <tr><td>令和10年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>30 百万円</td></tr> <tr><td>令和11年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>30 百万円</td></tr> <tr><td>令和12年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>30 百万円</td></tr> <tr><td>令和13年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>30 百万円</td></tr> <tr><td>令和14年度</td><td>重力式擁壁工</td><td>30 百万円</td></tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 未整備</p>				令和5年度	地形測量、地質調査、詳細設計	15 百万円	令和6年度	用地測量、用地取得、立木補償	25 百万円	令和7年度	重力式擁壁工	40 百万円	令和8年度	重力式擁壁工	40 百万円	令和9年度	重力式擁壁工	40 百万円	令和10年度	重力式擁壁工	30 百万円	令和11年度	重力式擁壁工	30 百万円	令和12年度	重力式擁壁工	30 百万円	令和13年度	重力式擁壁工	30 百万円	令和14年度	重力式擁壁工	30 百万円	<p>④事業実施・規模の妥当性 地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑤整備手法の有効性 地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 環境負荷の少ない工法を採用する。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑦事業計画の熟度 地元要望に基づいており、都留市から受益者負担金の同意は得られている。 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>総合評価 [貢献度ランク：a]</p> <p>(4) 事業位置図等</p>											
令和5年度	地形測量、地質調査、詳細設計	15 百万円																																											
令和6年度	用地測量、用地取得、立木補償	25 百万円																																											
令和7年度	重力式擁壁工	40 百万円																																											
令和8年度	重力式擁壁工	40 百万円																																											
令和9年度	重力式擁壁工	40 百万円																																											
令和10年度	重力式擁壁工	30 百万円																																											
令和11年度	重力式擁壁工	30 百万円																																											
令和12年度	重力式擁壁工	30 百万円																																											
令和13年度	重力式擁壁工	30 百万円																																											
令和14年度	重力式擁壁工	30 百万円																																											

2. 添付資料シート

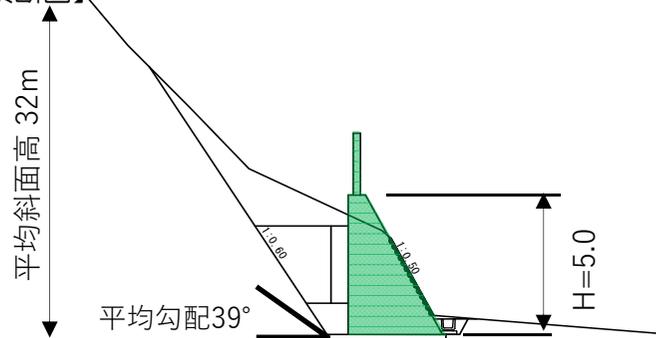
【斜面鳥観図】



【平面図】



【標準横断面図】



③ 集合住宅(市営中野団地)



④ 斜面状況

